

▼グループワークの進め方について

前回 1/25 第3回合同部会① グループワーク意見要旨などこれまでの意見と現地
の状況を踏まえ、具体的な対応策（案）として以下のとおり提案します。

※【 】の丸数字は、第1回合同部会①A.B.Cグループ意見（全体まとめ）の項目番号
< Aグループ >

No.4 遊水地内主要地点に総合案内看板の設置 【①、②、⑤、⑭、⑳、㉘】

- ・現状では、北エントランスや谷中湖周辺に、主要案内看板が設置されている。
- ▼周辺からの主要なアクセス地点（①藤岡渡良瀬運動公園、②第3排水門、③生井桜づつみ、④野渡橋付近）への設置を検討する。
 - ・全体図と現在地付近の拡大図を合せて表示する。
- ▼谷中湖周辺図のBの表示内容が分かりやすいので、これを参考に表示内容を検討する。
 - ・工事中や通行止め箇所の表示も必要。
- ▼第2調節池では、工事に関する説明板等も活用する。
- ▼制限柵の横に通行可能な幅を表示する。
- ▼案内看板で対応できない道路状況（制限柵・道路幅・砂利道など）を明示するため、アクリルパンフレットの改善や栃木市ハートランドマップを活用で対応する。

No.5 遊水地内の位置表示、No.6 各地点までの距離や所要時間の表示 【⑥、⑬、㉑、㉖、㉗】

- ・現状では、谷中湖周回道路では、方面表示に距離も表示されている。
- ・遊水地内の位置表示が必要とされている。
- ▼道路分岐点などに案内板を設置し、方面・距離・所要時間等を表示する。
- ▼現在地を分かりやすくするため、既存の看板（管理用通路の説明等）支柱を利用しブロック番号を表示する。（ヨシ焼き時や消防対応用のブロック図を利用）

< Bグループ >

No.1 周辺幹線道路に遊水地への道路案内標識設置 【①、⑮】

- (1) ルート選定の確認
 - ・国道4号・50号(埼玉・茨城・栃木県方面)からの誘導13箇所を選定（部会の資料2のP8参照）
 - (2) 選定箇所前後の標識の設置状況を基に、具体的な対策検討
- ▼具体的な設置方法の選定
 - (①既存の標識盤面修正、②既存の標識柱に表示板を新たに添架、③電柱に添架、④単独柱を新設)
 - ▼道路管理者等との協議

No.7 自転車（特に谷中湖周回道路）、歩行者の通行区分の設置 【⑨、⑩、⑪、㉒】

- (1) 危険箇所(対策箇所)の確認
 - ・谷中湖外周道路
 - (2) ルールについて
 - ・H16策定(H18改訂)ルール&マナーを基本。
(自転車、ランニングは反時計回り(左回り)とし左側通行)
- ▼このルール自体が知られていないので、利用者へのPR・周知について対策を検討する。
 - ▼ルール&マナーを表示する看板設置による注意喚起を行う。

< Cグループ >

No.2 最寄駅からの遊水地へのルート案内 【15、16、17、18、19、20、23、24、28】

- ・野木駅へパンフレットを置くこと、マップを掲示してもらうことも可能であるが、町としては、ホフマン館を経由し、遊水地へ案内したい。
- ・各自治体の思いがあるため、駅前からのルートにホフマン館経由などを明示し、その地図上のルートとして遊水地が入っていれば良いのではないかな。
- ・野木町からも何か案内するものがほしいと感じる。

▼まずは駅にパンフレットを置いてもらうようにすることが必要である。

▼これに加え、看板の設置をお願いしていくことが必要である。

No.3 レンタサイクル共有の拡大、利用方法の統一の検討 【7、8】

- ・現状のレンタサイクルが全て相互利用できるとうい。
- ・古河・野木の相互利用の回収方法は？（⇒ 連絡を受け、職員が回収。実態は少ない。）そもそもPRが不足しているのではないかな。
- ・それぞれのグループでPRし、利用者を増やしたうえで、全体の相互利用を検討すれば良いのではないかな。
- ・レンタサイクルの場所を明示したPRが必要である。
- ・小山市の「なまいふるさと」とは相互利用は難しいのか？（⇒ 無人なので難しい。）

▼まずは、レンタサイクルのPRが必要である。

▼駅や市町のホームページ等により、レンタサイクルがあることをPRする必要がある。

No.8 路肩駐車可能区域の設定 【3、4】

- ・東谷中橋の道路は山になっており、対面通行の際、双方が坂を上り通行するため見通しが悪く危険である。
- ・桜堤から石川橋付近は、コミミズクの時に路上駐車が非常に多い。
- ・渡良瀬カントリーの中を南北に抜ける道路に少数でいいから駐車を造れないものか。（⇒ 駐車を整備し、便利すぎると環境破壊に繋がってしまう。）
- ・釣りしている方が邪魔というわけではない。
- ・路上駐車の際に片側に寄せる努力や配慮は見受けられる。
- ・路上駐車より、ゴミ・タバコの吸い殻が問題である。

▼東谷中橋の道路の山には徐行を促す注意喚起の路面表示が必要である。

▼遊水地内では駐車場整備等を行わない。

▼野鳥が飛来する期間中だけ、路上駐車が多くの場所にマナーとゴミ捨てを注意する看板をたてる。

全体	自動車	自転車	歩行者	電車・バス	
外	①遊水地までの案内板等が少ない <ul style="list-style-type: none"> ・野渡橋方面(堤防上等)からのアクセス ・特に国道4号・50号方面 ・東北道 佐野藤岡IC、館林ICから ・野渡橋の通行規制の緩和 	⑦最寄駅にレンタサイクルを設置する		⑮最寄駅からの誘導案内表示 ⑯各駅に遊水地の地図が欲しい ⑰目的とするポイントへはどこの駅で降りたら良いか、明確な案内が必要	
	②北エントランスの前で、停車して案内板等を確認する場所が必要			⑱最寄駅からの巡回バス等はあるのか	
	③路上駐車が多い。			⑲最寄駅からの巡回バス等はあるのか	
				⑳案内板表示(電車、バス、自動車)日本語、英語必要か	
	④路上駐車区域の設定	⑧レンタサイクルの共有		㉑歩行距離の表示 ㉒歩行区分と車両(自転車含)区分の明確化 ㉓案内板の不統一(現状)	㉔各駅までのアクセスと所要時間を表示するコーナーが欲しい
	⑤通行可能か示す地図、案内板 <ul style="list-style-type: none"> ・車両制限柵の有無 ・道路幅の表示 ・砂利道の表示 ・見通し悪い箇所の表示 	⑨自転車通行帯の設置 ⑩自転車の速度制限 ⑪草刈・枝落としなどの管理		㉕案内表示(行き先・トイレ・水飲み場・自販機・バス停など) ㉖現在位置把握のための表示が少ない	
⑥交差点・分岐点での案内板		⑭目的に応じたルート設定			
対応策					
その他	㉕看板にロゴマークを入れる	㉖通報等のための地点表示	㉗地点表示のための愛称募集	㉘英語表記	